



個別メニューのお弁当提供



(有)花ぶさ太田店

花房 崇享氏 (桐生支部)

Q & A

▼会社概要を教えてください

桐生市と太田市に拠点を置き、日配給食製造販売をしています。また、金山青年の家(宿泊者の食事販売)、太田市役所(日替わりランチ販売&つくね・名古屋飯・居酒屋料理)など、東毛地域を中心に弁当販売と飲食店を展開しています。給食部門は日産三五〇〇食、お弁当と飲食店部門は日産一〇〇食を製造販売しています。



▼自己紹介をお願いします

一九七二年生まれの三十九才。高校卒業後、単身カナダへ四年間留学しました。帰国後、花ぶさ太田店の立ち上げから入社し、現在に至っています。趣味は車。自分・妻・長男・次男の四大家族です。

▼イチオシを詳しく

給食利用者ごとに受注集計する独自ソフトを開発し、個別の嗜好に合わせたメニューを提供しています。例えば社員一〇名の会社であれば「十人十色」というように、食べたい食事はさまざまです。そうした要望にこたえられるようになっていきます。また、当社のお米は農家より直接入手したコシヒカリを使用し、アルカリ水でおいしく炊き上げています。

▼なぜソフト開発を

お客さまより集計依頼を受けたのがきっかけです。「他のお客様さまも同様に不便があるのでは？」と気づかされ、オリジナルソフト開発に着手しました。運用までに苦労はありましたが、現在では桐生店と太田店がリアルタイムにつながり、顧客情報を把握できるようになっています。

▼評判はどうですか

給食業界では「集団で同じもの」が通常ですが、利用者それぞれが自分の嗜好や価格を選べるので、高い評価をいただいています。また、これまで手間のかかる集計業務をすべて当社にアウトソーシングできるので、取引先の業務軽減にも役立つので好評です。

▼課題は何ですか

二年ほど前から新規事業を展開し、軌道に乗り始めてきましたが、各部門のムダも出てきています。もう一度内容を見直してさらなる効率化を推進していきたいです。また、部門責任者を含めた人事も不安定な部分があるため、各部門の連携強化も大きな課題となっています。

▼最後に一言

太田市役所で実施している日替わり定食の提供スタイルを応用し、中規模事業所の社員食堂の展開(現在埼玉県内にて一ヶ所営業中)。また、自社の配達網を利用し、食を中心とした現代版「御用聞き」ビジネスにも参入し、東毛地域における「食のトータルサプライヤー」を目指していきたいです。

